

式辞

例年になく春の温かさに校区の桜も満開となり、春爛漫を体全体で感じるこのよき日に入学式を迎えられた新入生の皆さん、入学おめでとうございます。また、保護者の皆様には、お子様のご入学、誠におめでとうございます。

本日は、入学式を行うにあたり、揖斐川町教育委員会 教育長職務代理「川瀬 善忠 様」、本校 PTA 代表「国枝 勝秋 様」には、大変ご多用のところをご臨席いただきありがとうございます。高い席からではございますが、厚く御礼申し上げます。ありがとうございます。

さて、八十四名の新入生の皆さん、今日からいよいよ中学生としての生活がスタートします。ただ今は、新入生のみなさん一人一人が思いを込めた返事をして立つ姿、今の皆さんの話を真剣に聴く姿に、「中学校でもがんばるぞ」という意気込みがしっかりと伝わってきて、とてもうれしい気持ちになりました。

皆さんは、いろいろな夢や希望をもって、この揖斐川中学校に入学してきたことと思います。これからの中学校での三年間は、体だけでなく、頭や心も一番大きく成長することが出来る三年間です。揖斐川中学校の先輩たちは、伝統である「思いやりの心」、この立派な式場は

先輩たちが皆さんのために心を込めて準備をしてくださいました。そして「ひたむきな姿」からなる「自治の精神」を大切に、自分たちで知恵を出し合い、互いに磨き合いながら学校生活を充実させています。皆さんも、毎日の授業や体育大会などの学校行事、生徒会や学級活動、そして部活動など、一つ一つのことには、前向きにチャレンジして、大きな成長をつかみとってほしいと思います。そのためにも、新入生の皆さんに、大切にしてほしいことが二つあります。

一つ目は、目の前にあるいろいろな出来事を、人ごととしてではなく、自分のこととして考え、行動していくということなのです。何事も自分事としてとらえて、自らを磨き続けてほしいと思います。

二つ目は、仲間とともに高め合うということなのです。皆さん、一人一人には、自分にしかない良さがあり、可能性があります。たくさんの仲間とお互いの良さを生かしかって、仲間とともに自分自身を大きく成長させていくてほしいと思います。

結びになりますが、保護者の皆様におかれましては、お子様のご入学に際し、格別のお慶びを胸にご臨席をいただいていることと思います。本日から大事なお子様をお預かりすることとなりました。保護者の皆様、地域の

皆様にご支援、ご協力をいただきながら、皆様のご期待に応えられるよう、本校職員一丸となり、心を込めてお子様の教育にあたってまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、新入生の皆さん、明日から元気に登校してください。

皆さんの健康と中学校での成長を心よりお祈りして入学式の式辞といたします。

令和四年四月七日

揖斐川町立揖斐川中学校

校長 福井 康弘